



みみなし ～ 強く、正しく、暖かく ～ そして、優しく

☆『1年生となかよくなろう会』開催

6月2日(火)の2時間目と3時間目、体育館に全学年が集まり、『1年生となかよくなろう会』が開催されました。1年生は6年生と手をつないで体育館に入場し、『なかよくなろう会』が始まりました。5・6年生が司会をはじめ、クイズやじゃんけん列車、猛獣狩りなど、1年生をはじめ、全員で楽しめる内容を考えて進めてくれました。また、体育館の飾り付けや1年生へのプレゼントなどを2年生から6年生までで分担し、盛り上げてくれました。最後にお礼として1年生は校歌を歌い、楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。



☆プール学習開始

6月15日(月)からプール学習が始まりました。「校長先生、今日はプールやねん！」と目をキラキラと輝かせて声をかけてくれるなど、子どもたちはプールの日を楽しみに登校してくれていますが、この時期は梅雨で、今年は比較的雨や曇りの日が多く、中止になったり少し寒い中でプール学習が行われることが続いております。早く絶好の青空のもと、プールに入りたいと子どもたちは思っていることと思います。



☆お子さまの体調管理を

1学期が残り僅かとなってきましたが、大人同様、子どもたちも学校生活などの疲れも出てきやすい時期です。疲れてきたときは、体をしっかり休めることと、栄養のあるものをしっかり食べることが大切です。

「早寝、早起き、朝ごはん」はできていますか？

7月の家庭教育月間目標 おてつだいをしよう！

お手伝いは、ただの作業ではなく、子どもたちの内面をそっと支える力を育ててくれます。

お水を触ることが好きな子は「お野菜洗い」、並べるのが得意な子は「お箸配り」など、まずは興味のあることから始めてみましょう。最初は上手にできなくて当たり前です。大人が「一緒にやろうか」と寄り添うだけで、子どもたちは安心して挑戦できます。

お手伝いができたら、結果よりも「やろうとした気持ち」に目を向けて、「ありがとう」「がんばったね」の言葉をプレゼントしてあげてください。この夏休み、ぜひご家族で温かい時間をたくさん作ってみてくださいね。

1. 時間の使い方が上手になります

家事を手伝うときに順番を考えたり並行して何かをこなしたりする経験が、時間を上手に使ったりコントロールしたりする力につながります。

2. 自分に自信がつきます

家族や地域の方から声をかけられたり、感謝されほめられたりする機会が増え、自分が必要とされていると感じることができます。

3. 道徳観・正義感、自己肯定感が高まります

お手伝いをする中で、我慢したり自分を認めたりすることができるようになります。

(国立青少年教育振興機構「まなぶっく」参照)

奈良県立教育研究所

毎月第3日曜日は、「家庭教育・家庭の日（いきいきサンデー）」です

教育研究所Webサイト家庭教育ページ

